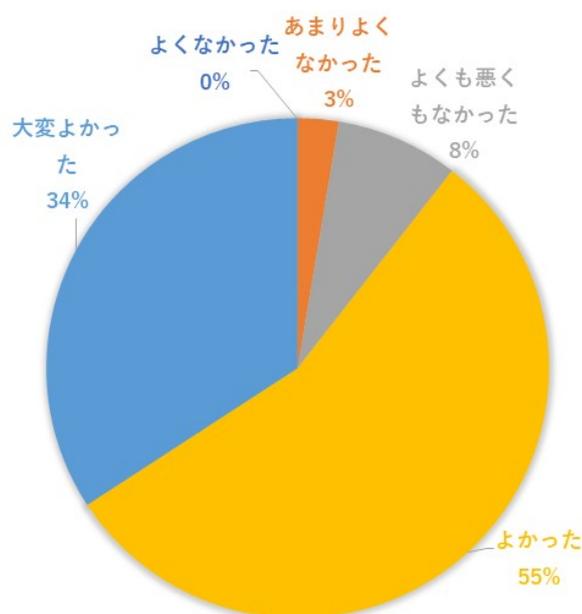


第1回開業医慢性痛セミナー アンケート集計結果

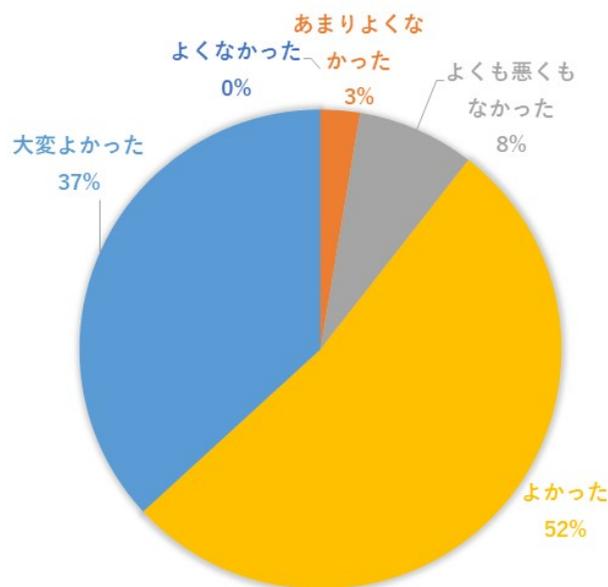
2020年9月12日(土) 16:00~18:00 (オンライン開催)

参加者: 74名 (うち未確認12名) アンケート回答: 38名

開業医における慢性痛診療のシュミレーション



シンポジウム 慢性痛診療で良くなる患者難しい患者のみきわめ—
それぞれの立場から あなたの現場の困りごと



本セミナーについてご意見・ご感想

- ・ありがとうございました。大変、参考になりました。
- ・通院できる人は良いのですが、通院すら厳しい患者さんがいます。キーパーソンもなく非常に厳しい対応をされているような症例が聞きたかったです。
- ・疼痛で悩んでいる患者さんへの対応など、ロールプレイでとても分かりやすかったです。今回学んだ事を臨床に活かしていきたいと思います。
- ・慢性疼痛患者に対して診療を行っている医師、療法士の取り組みが聞けて多くのことを学ぶことができました。
- ・視聴者は発言しにくい雰囲気ですね zoom 共通の問題ですが
- ・シンポジウムにはがっかりしました。
- ・臨床的な話で大変参考になります。
- ・2022年度に整形外科開業をします。勤務医ではなかなか勉強できない内容でとても参考になりました。
- ・田中整形外科様の田中院長はじめ、スタッフの皆様方の患者様への対応がとても勉強になりました。ここまでクリニック全体で取り組めているところがあることに驚きました。参考にさせていただきます。

- ・このような機会を頂いた事を感謝します。日頃から悩んでいる慢性疼痛に対してお話を聞けて良かったです。
- ・難治症例の改善した症例の報告がもっと欲しかった
- ・現場の困りごと、もう少しケーススタディがあるとよかったです。(すみません。時間の関係でブレイクタイムセッション退室させていただきました。ありがとうございました。)
- ・ブレイクアウトセッションの時間がもう少し長いと嬉しいです。
- ・グループディスカッションの時間が少なく、発言ができませんでした。
- ・開業医の先生方の診療が具体的にみれて参考になりました。
- ・大変勉強になりました、気付かされることも多々ありました。
- ・大変勉強になりありがとうございました。
- ・大変勉強になりました。開業医における慢性痛診療のシミュレーション —受付から診察・リハビリまで—is 途中電話かかってきて見れなかったので残念です。スタッフの教育というか共有というか、痛みに対する知識と考え方接し方、まだまだよりよくするところがあると思いました。
- ・各病院での取り組みや専門職の視点からの意見を聞かせていただき、とても参考になりました。
- ・自分が担当している慢性痛患者さんについて考え直す良い機会だったと思います。最後のミーティングが、何をすれば良いのかわからないため考える時間がなく、時間も短かったため、ただ自己紹介の場になってしまっていたのが問題だと思います。
- ・非常に参考になり勉強になりました。
- ・多面的な視点で関わるのが要求される慢性痛へのアプローチを実例をまじえてわかりやすく、解説いただいていたと思います。ありがとうございました。

本セミナーについてのご要望

- ・今後のご案内をお願いします
- ・今後も是非続けてほしい
- ・慢性疼痛の治療に対して、一般医家にはまだまだ広がっていないような気がします。職場・産業医との連携について、具体的に、産業医と主治医と、お互いに困っていることを共有できる場があればよいと思います。一方通行ですれ違っている感じがします。
- ・多職種でディスカッションできる機会を増やしていただきたいです。
- ・具体的な医療連携の具体例が知りたいです。
- ・理学療法士の運動療法、認知行動療法等のハンズオンセミナーを開催していただきたいです。
- ・次回も勉強させて下さい

その他

- ・開業医ならではの実践的、裏技的な治療法を教えて戴ければなお良かったです
- ・シンポジウムは開業医の宣伝の場ではないので、実際のアプローチをプレゼンすべきではないでしょうか？
- ・質問にもお答えいただきとても良い時間でした！
- ・医療従事者の見学も受け付けているとおっしゃっていました。是非見学にお伺いしたいですので、手続きなどありましたらご教授願いたいです。

- ・経験から、不安神経症を合併されている患者さんに難治症例が多いような気がします。透析患者が多いのでサインバルタは使えませんが、他の薬が効かなかった症例でSSRIが著効したケースを数例経験しています。機序としては下降抑制系の賦活ではなく、痛みに対する恐怖がたいしたことのない痛みを増強させていることに対する改善効果だと思っています。
- ・企業の保健師をしております。線維筋痛症など難治性疼痛のご専門で、患者さんたちからは「神」と呼ばれている有名な先生が会社の近くにいます。通院もしやすそうで、仕事との両立にはよいのですが、サプリなどを積極的に活用されているようで、痛みをゼロにすることを期待しすぎてしまうことも懸念され、紹介してよいものかどうか迷っております。
- ・Zoomの双方向の使用に、徐々に慣れていけると思います。
- ・交通機関での移動途中での参加でしたので、ブレイクアウトセッションの時に部屋に移動し、参加できませんでした…決して、PCつけたまま何処かに行っていたわけではありません…すみませんでした。